

部品番号：WEB2095

名称：LOCTITE ガスケットリムーバー

安全データシート

Safety Data Sheet (SDS)

商品の販売元：

住友建機販売株式会社

住所： 〒141-6025

東京都品川区大崎二丁目 1 番 1 号(ThinkPark Tower)

担当部門：カスタマーサポート部 部品グループ

電話： 050-9001-6447

FAX： 03-6866-5112



安全データシート

Page 1 of 19

LOCTITE SF 790 GASKET REMOVER known as Gasket Remover
420mL Spray JP

SDS No. : 529060
V001.3

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 16. 12. 2021
発行日: 08. 08. 2023

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1064227
製品名 : LOCTITE SF 790 GASKET REMOVER known as Gasket Remover 420mL Spray JP
推奨される用途 : 洗浄剤
会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
エアゾール	区分 2	
皮膚刺激性	区分 2	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2	
発がん性	区分 2	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	中枢神経系
水生環境有害性 短期（急性）	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

ヘンケルジャパン株式会社

危険有害性情報:	H223 可燃性又は引火性の高いエアゾール H229 高圧容器：熱すると破裂のおそれ。 H315 皮膚刺激。 H319 強い眼刺激。 H336 眠気又はめまいのおそれ。 H351 発がんのおそれの疑い H402 水生生物に有害。
安全対策	P201 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。 P410+P412a 日光から遮断し 40°C/104° F 以上の温度に暴露しないこと。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物／容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ジクロロメタン	77.0 %
ブタン	>= 10 - < 20 %
エタノール	>= 1 - < 10 %
アンモニア	>= 0.25 - < 1 %
2-プロパノール	>= 0.1 - <= 1 %

ヘンケルジャパン株式会社

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 直ちに多量の水で（可能であれば石けんと）洗うこと
汚染された衣類や靴を脱ぐこと
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
再使用する場合には洗濯をすること
- 眼に入った場合：** 直ちに流水でまぶたを指で広げて15分以上洗うこと。
直ちに医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：** 吐かせないこと：石油系又は芳香族系溶剤を含有します。
被災者を安静にしておくこと。
嘔吐した場合、患者の頭をひざより下に保ち、誤嚥を防ぐ。
医師の診察を受けること
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。
医師の診察を受けること

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：** 水スプレー（霧）、泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。
多量水噴射を使用しないこと。
- 火災時の特有の危険有害性：** 炭素酸化物
窒素酸化物
つんとする煙およびガス
汚染された消火水は別に収集すること。これを絶対に下水管に流さないこと。
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。
水の使用は消火手段に適さないが、付近の容器の保冷に有効である。
人員は火から風上にいるようにすること。

ヘンケルジャパン株式会社

6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項

製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
もし安全であればさらなる漏れまたは流出を防ぐ。
製品が下水、水源または地域の広範囲への流れ込み、もしくは流れ込む恐れがある場合、当局に連絡すること。
この製品は水に不溶解性であり、水面に浮揚する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材:

全ての点火源を排除すること。

場所を換気する
漏出物の風上を保ち暴露から分離すること。
不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。
廃棄準備ができるまで、密閉された容器に保管する。
蒸気は空気より重いいため地面に沿って移動又は換気装置により移動するので作業場から離れた場所で口火、熱等の着火源により着火するおそれがある。
除去作業を行う時は、第8項の暴露防止及び保護措置を参照すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項

使用中また全ての蒸気が換気されるまで：換気を続けてください-喫煙しないこと；全ての炎、種火、ヒーターを消す事；ストーブ、電気工具、器具またその他着火源を切る事。

眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。
使用後はよく洗うこと。

舐めたり飲んだりしないこと。

眼や顔への接触が起きる作業のために、安全シャワーや洗眼器を設置すること。

加圧容器に穴を開けたり焼却したりしないこと。

第8項を参照すること。

保管: 安全な保管条件:

涼しく、良く換気された場所に保存し、熱、火花および裸火を近づけないこと。
使用準備が整うまで容器はしっかり閉めておくこと。
室温で保存すること。
涼しく、乾燥した場所に保管すること。
熱、火花、裸火またはその他の点火源の近くでの保存もしくは使用は厳禁。
< 40 ° C
直射日光を避けること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

ヘンケルジャパン株式会社

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
ジクロロメタン [ジクロロメタン(別名二塩化メチレン)]	50		管理濃度:		JPISHL OEL
ジクロロメタン [ジクロロメタン]	50	170	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
ジクロロメタン [ジクロロメタン]	100	340	上限値 :		JPISOH OEL
ジクロロメタン [ジクロロメタン]			皮膚の指定:	皮膚を通して吸収する可能性 がある。	JPISOH OEL
アンモニア [アンモニア]	25	17	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL

管理濃度
参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
ジクロロメタン	50		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
アンモニア	35		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
アンモニア	25		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策: しっかりした換気／排気を確保すること。

保護具:

呼吸用保護具: 換気が十分にできない場合、適切な呼吸装置を着用すること。

手の保護具: 適切な保護手袋

眼の保護具: 安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡
飛び散ったりする可能性がある場合は、フルフェイス型の保護マスクを着用すること。

安全シャワーおよび洗眼所が利用できるようにすること。

皮膚及び身体の保護具: 耐薬品性、不浸透性手袋。
耐薬品性で、手袋とエプロンかボディースーツのどちらかを含む不浸透性衣類を着用し、皮膚接触を防止する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態:	エアゾール	色:	緑
pH:	該当なし	臭い:	アンモニア
沸点:	-42.2 ° C (-44 ° F)	融点:	データ無し
蒸気密度:	データ無し	密度:	1.25 g/cm3
引火点:	なし	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲(下限):	データ無し/対象外	爆発範囲(上限):	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度:	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

ヘンケルジャパン株式会社

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性:

強酸化剤
強酸、強塩基
湿度の高い空気
水

避けるべき条件

熱、ガス、火花および他の点火源。
不適合物質とは離して保存すること。
蒸気は空気と爆発性混合物を形成する。
長期に渡る空気もしくは湿気への曝露。
火または高温はパッケージの激しい破裂をまねく恐れがある。

危険有害な分解生成物 :

炭素酸化物
微量の
アンモニア
炭化水素

11. 有害性情報

一般毒性情報： 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ジクロロメタン	LD 50	1,600 mg/kg	ラット	
ジクロロメタン	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
ジクロロメタン	Acute toxicity estimate (ATE)	2,500 mg/kg		専門家の判断
エタノール	LD 50	9.9 g/kg	ラット	
エタノール	LD 50	5.6 g/kg	モルモット	
エタノール	LD 50	6.2 g/kg	ラット	
エタノール	LD 50	17.8 g/kg	ラット	
エタノール	LD 50	11.5 g/kg	ラット	
エタノール	LD 50	3,450 mg/kg	マウス	
エタノール	LD 50	10.6 g/kg	ラット	
エタノール	LD 50	7,060 mg/kg	ラット	
エタノール	LD50	10,470 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
アンモニア	LD 50	350 mg/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	5,045 mg/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	3,600 mg/kg	マウス	
2-プロパノール	LD 50	4,797 mg/kg	犬	
2-プロパノール	LD 50	6,410 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	4.7 g/kg	ラット	
2-プロパノール	LD 50	4.5 g/kg	マウス	
2-プロパノール	LD 50	8.0 g/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD 50	5.03 g/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD50	5,840 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

ヘンケルジャパン株式会社

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ジクロロメタン	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
ジクロロメタン	Acute toxicity estimate (ATE)	2,500 mg/kg		専門家の判断
エタノール	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
2-プロパノール	LD 50	12,800 mg/kg	ウサギ	
2-プロパノール	LD50	12,870 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

ヘンケルジャパン株式会社

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	LC 50	49,000 mg/m3	蒸気	7 h	マウス	
ジクロロメタン	LC50	86 mg/l	蒸気	4 h	マウス	指定されていません
ブタン	LC 50	1,442,738 mg/m3	吸入	10 min	ラット	
ブタン	LC 50	> 800000 ppm	吸入	10 min	ラット	
ブタン	EC50	280000 ppm	吸入	10 min	ラット	
ブタン	LC 50	1,443 mg/l	吸入	10 min	ラット	
エタノール	EC50	32500 ppm	蒸気	60 min	マウス	
エタノール	LD	1.3 mg/l	吸入	1 h	モンキー	
エタノール	LC 50	> 60000 ppm	蒸気	60 min	マウス	
エタノール	EC50	49570 ppm	蒸気	60 min	マウス	
エタノール	LC50	124.7 mg/l	蒸気	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
エタノール	LC 50	92.6 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
エタノール	LC 0	< 29300 ppm	吸入	7 h	マウス	
エタノール	LC 50	51.3 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
エタノール	LC 50	79.43 mg/l	吸入	134 min	マウス	
エタノール	LC 50	133.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
エタノール	LC 50	82.1 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
エタノール	LC 50	124.7 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
エタノール	LC 50	52.9 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
エタノール	LC 50	54.8 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
エタノール	LC 50	> 115.9 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
エタノール	LC 50	87.5 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
エタノール	LC 50	130.7 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
エタノール	LC 50	43.68 mg/l	吸入	6 h	ネコ	
エタノール	LC 0	< 16000 ppm	吸入	8 h	ラット	
エタノール	LC 50	128.2 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
エタノール	LC 50	116.9 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
エタノール	LC 50	> 38 mg/l	吸入	24 h	マウス	
エタノール	LC 50	85.41 mg/l	吸入	4.5 h	ネコ	
エタノール	LOAEL (最小毒性レベル)	0.27 - 13.3 mg/l	吸入	6 h	ラット	
エタノール	LC 50	39 mg/l	吸入	4 h	マウス	
エタノール	LD	52 mg/l	吸入	1 h	モンキー	
エタノール	LD	13 mg/l	吸入	1 h	モンキー	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	刺激性	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
エタノール	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
アンモニア	corrosive		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
2-プロパノール	slightly irritating	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	刺激性		ウサギ	指定されていません
エタノール	刺激性		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
アンモニア	corrosive			指定されていません
2-プロパノール	Category II		ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
ジクロロメタン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
エタノール	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
エタノール	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
アンモニア	not sensitising	指定されていません	モルモット	指定されていません
2-プロパノール	not sensitising	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ジクロロメタン	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
ブタン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
エタノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)			OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
エタノール	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	without		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
エタノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
アンモニア	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	指定されていません		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-プロパノール	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
2-プロパノール	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ジクロロメタン	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
エタノール	陰性				OECD Guideline 475 (Mammalian Bone Marrow Chromosome Aberration Test)
アンモニア	陰性	intraperitoneal		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
2-プロパノール	陰性	intraperitoneal		マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
ジクロロメタン	carcinogenic	inhalation: vapour	102 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
エタノール	not carcinogenic					専門家の判断
アンモニア	not carcinogenic	oral: feed	104 w daily	ラット		OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
2-プロパノール		inhalation: vapour	104 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
ジクロロメタン	NOAEL P >= 5300 mg/m3 NOAEL F1 >= 5300 mg/m3 NOAEL F2 >= 5300 mg/m3	2世代試験	inhalation : vapour	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
エタノール	NOAEL P 13,800 mg/kg	2世代試験	oral: unspecified	マウス	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
アンモニア	NOAEL P 408 mg/kg	screening	oral: unspecified	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
2-プロパノール	NOAEL P 853 mg/kg	1世代試験	oral: drinking water	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 415 (One-Generation Reproduction Toxicity Study)
2-プロパノール	NOAEL P 500 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	2世代試験	oral: gavage	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理 頻度	種	試験方法
ジクロロメタン	NOAEL 6 mg/kg	oral: drinking water	104 w daily	ラット	OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)
2-プロパノール		inhalation : vapour	at least 104 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

誤えん有害性：

混合物は、粘度データに基づいて分類されている。

有害物質	粘度（キネマティック） 値	温度	試験方法	備考
2-プロパノール	1.8 mm ² /s	40 ° C	ASTM Standard D7042	

ヘンケルジャパン株式会社

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	LC50	193 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ジクロロメタン	NOEC	83 mg/l	28 d	Pimephales promelas	other guideline:
ブタン	LC50	27.98 mg/l	96 h		指定されていません
エタノール	LC50	14,200 mg/l	96 h	Pimephales promelas	EPA-660 (Methods for Acute Toxicity Tests with Fish, Macroinvertebrates and Amphibians)
エタノール	NOEC	250 mg/l	120 h	Danio rerio	OECD Guideline 212 (Fish, Short-term Toxicity Test on Embryo and Sac-Fry Stages)
アンモニア	LC50	0.16 - 1.1 mg/l	96 h	Salmo gairdneri (new name: Oncorhynchus mykiss)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
アンモニア	NOEC	< 0.048 mg/l	31 d	Channel catfish	OECD Guideline 215 (Fish, Juvenile Growth Test)
2-プロパノール	LC50	> 9,640 - 10,000 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	EC50	27 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
ブタン	EC50	14.22 mg/l	48 h		指定されていません
エタノール	EC50	5,012 mg/l	48 h	Ceriodaphnia dubia	other guideline:
アンモニア	EC50	25.4 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
エタノール	NOEC	9.6 mg/l	9 d	Daphnia magna	指定されていません
アンモニア	NOEC	0.79 mg/l	96 h	Daphnia magna	EPA OPPTS 850.1300 (Daphnid Chronic Toxicity Test)
2-プロパノール	NOEC	30 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia)

ヘンケルジャパン株式会社

					magna, Reproduction (Test)
--	--	--	--	--	-------------------------------

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	EC50	> 660 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ブタン	EC50	7.71 mg/l	96 h		指定されていません
エタノール	EC50	275 mg/l	72 h	Chlorella vulgaris	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
エタノール	EC10	11.5 mg/l	72 h	Chlorella vulgaris	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
アンモニア	EC50	> 1,000 mg/l	72 h	Skeletonema costatum	ISO 10253 (Water quality)
アンモニア	NOEC	1,000 mg/l	72 h	Skeletonema costatum	ISO 10253 (Water quality)
2-プロパノール	EC50	> 1,000 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-プロパノール	NOEC	1,000 mg/l	96 h	Scenedesmus subspicatus (new name: Desmodesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ジクロロメタン	EC50	2,590 mg/l	40 min	activated sludge, domestic	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
エタノール	IC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
2-プロパノール	EC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ジクロロメタン	readily biodegradable	aerobic	68 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
エタノール	readily biodegradable	aerobic	80 - 85 %	30 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
2-プロパノール	readily biodegradable	aerobic	70 - 84 %	30 d	EU Method C.4-E (Determination of the "Ready" Biodegradability Closed Bottle Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
ジクロロメタン	2 - 40	42 d	25 ° C	Cyprinus carpio	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)
エタノール				Leuciscus idus	
エタノール		72 h	20 ° C	鯉 (Cyprinus carpio)	
エタノール		72 h		Leuciscus idus	

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
ジクロロメタン	1.25	20 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
ブタン	2.89		EU Method A.8 (Partition Coefficient)
エタノール	-0.35	24 ° C	指定されていません
アンモニア	-1.14		EU Method A.8 (Partition Coefficient)
2-プロパノール	0.05		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:

使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

ヘンケルジャパン株式会社

Class: 2.1
Packing group:
UN no. : 1950
Label: 2.1
EmS: F-D,S-U
Seawater pollutant: -
Proper shipping name: AEROSOLS

Air transport IATA:

Class: 2.1
Packing group:
Packing instructions (passenger) 203
Packing instructions (cargo) 203
UN no. : 1950
Label: 2.1
Proper shipping name: Aerosols, flammable

国内輸送規制:

陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:

名称等を通知すべき有害物	ジクロロメタン エタノール ブタン アンモニア 2-プロパノール
特定化学物質第2類物質	ジクロロメタン

特定化学物質特別管理物質 変異原性が認められた既存化学物質	ジクロロメタン ジクロロメタン
----------------------------------	--------------------

消防法	該当しない
毒物及び劇物取締法:	該当しない

PRTR法: 第1種指定化学物質	ジクロロメタン
---------------------	---------

政令番号 186

高圧ガス保安法	ブタン
---------	-----

16. その他の情報

発行日: 08.08.2023

ヘンケルジャパン株式会社

注意:

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。